

子どもたちに
平和な未来を
大軍拡・大増税ストップ!



吉田

くみこ

党加古川市県政対策委員長

プロフィール…1954年神戸市長田区生まれ/兵庫県立加古川東高等学校、大阪社会事業短期大学卒。加古川市立加古川養護学校、市立各小学校・教諭。2015年3月定年退職。加印教職員組合執行委員など歴任。現在、加印母親連絡会会長、党加古川市県政対策委員長、東播地区准地区委員。趣味：読書、映画鑑賞、本の読み聞かせ、手芸。家族：夫、長男との3人暮らし

党との出会い

私は、多様な人々が住んでいる町、神戸市長田で生まれ育ちました。



貧富の差が目に見え、子どもの時からなぜこんなに生活の差があるのだろうと感じて育ちました。高校生になると福祉の仕事に就きたいと思うようになり、福祉を学ぶ大学に進学。卒業後、養護学校で介助員として働き始めると、補助でなく子どもたちと主体的にかかわりたいと思うようになり、通信教育で教員免許を習得し、教職に就きました。そこには、子どもを大切に、働きやすい職場にしようと誠実に活動している党員の存在がありました。その人たちとの出会いで仲間の一員になる決意をしました。それから39年間教員として、すべての子どもたちの学ぶ権利と成長を願って働き続けました。



大軍拡・大増税ストップ!

いま、岸田内閣は相手国の奥深くまで攻め込む「敵基地攻撃能力」の保有や、5年間で43兆円もの大軍拡、そのための大増税をすすめるようとしています。戦後の国のあり方を根底からくつがえすものです。日本共産党は、結党以来101年、「反戦平和」をつらぬく党として、「暮らしの破壊」、「憲法の破壊」、「平和の破壊」この三つの危険な動きときっぱり対決します。

こうした「戦争国家づくり」でなく、憲法9条を生かした平和外交こそ必要です。日本共産党はそのために全力をつくします。



